



第15回 中部路面電車 サミット2016 福井

●関連記事 2P～3P

●撮影／松原 2016.05.21

☆☆活動報告☆☆

- 5月17日 ROBA5月例会・理事会
- 21～22日 中部地区路面電車サミット
- 22日
人と環境にやさしい全国大会実行委員会
- 28日 ROBA28年度定例総会
- 6月21日 ROBA6月例会・理事会
- 21日 第1回CFD2016実行委員会

☆☆今後の予定☆☆

- 6月21日(火) 福井鉄道株主総会
- 21日(火) 福井南ロータリークラブ卓話開催
- 25日(土) さばえ環境フェア
- 27日(月) えちぜん鉄道株主総会
- 28日(火) 福井市生活交通活性化会議
- 29日(水) 宝永小学校MM出前授業打合せ
- 7月5日(火) 宝永小学校MM出前授業
- 19日(火) ROBA7月例会・理事会
- 19日(火) 第2回CFD2016実行委員会

Wacky's 一押しCD その7

「デュエッツ」 トニー・ベネット

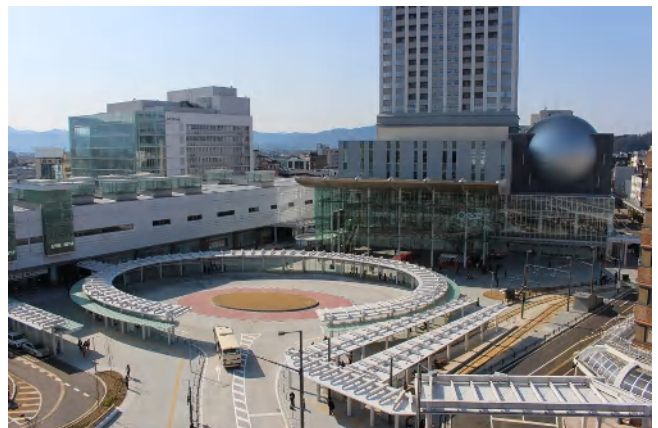
以前、クラシックとポップスを股に掛ける「アンドレア・ボッチェリ」のデュエット・アルバムをご紹介しましたが、今回は、ジャズ・ボーカルの大御所「トニー・ベネット」のデュエット・アルバム「デュエッツ」をご紹介します。トニーは、90歳になる今も現役バリバリの恐るべき長寿歌手で、その洪い歌声は、一度は耳にしたことがあるはず。そのトニーがポップスの名曲を素晴らしいゲスト歌手とデュエットしたのがこのアルバム。ゲストはカントリーからラテン、ソウル界とバラエティに富んでいます。

トニーの円熟味たっぷりの歌声もいいですが、ゲストがそれにも増して凄い。またかと言われそうですが、スティービー・ワンダーもちゃんと参加しており、ブレイクする前の若き日の代表作「フォー・ワンス・イン・マイ・ライフ」を歌っています。この曲、昔トニーとの競作だったとのこと。ビートルズのポール・マッカートニーや癒し系代表のジェームズ・テラー、ジャズ・ボーカルのエース格マイケル・ブーブレもいいですが、何ととっても卓越した歌心のバーバラ・ストライザンドとの大御所同士の共演、チャップリン作の「スマイル」が心に沁みます。大物実力歌手の豪華な共演、お楽しみあれ。

中部地区路面電車サミット 2016 福井大会報告

去る 5 月 21 日、22 日、AOSSA およびハピリンにおいて中部地区路面電車サミット 2016 福井大会を開催しました。中部地区路面電車サミットも全国路面電車サミットの熊本大会での開催の話し合いがきっかけで始まって、はや第 15 回を数えます。今回は福井鉄道とバスの福井駅西口広場乗入れ、福井鉄道とえちぜん鉄道の相互乗り入れ開始の“お披露目サミット”となりました。それをオープンしたばかりのハピリンで開催するために、会場の都合上、21 日の土曜日に相互乗り入れ試乗会と愛好支援団体会議と懇親会を開催し、全体本会議（基調講演とパネルディスカッション）が 22 日の日曜日というスケジュールになりました。21 日は相互乗り入れ試乗会のあと、AOSSA6 階で愛好支援団体会議。中部地区各愛好支援団体のほか、金沢、大阪、宇都宮などからもオブザーバー参加頂きました。この内、金沢 LRT と暮らしを考える会からは中部地区路面電車愛好支援団体への参加の申し入れがありました。22 日の午前中はハピテラスでウエルカム企画を開催。福井鉄道「電車の乗り方ビデオ」や福井鉄道えちぜん鉄道相互乗り入れや福井駅西口広場乗入れに関する動画、札幌市電環状化に関するスライドを大型スクリーンで上映するという貴重な機会が出来ました。また、シンガーソングライターの高橋涼子さんが今回も路面電車の広報・啓発の意味を持つ「路面電車走れば」をはじめとする歌のステージでサミットの中でのソフトな印象づくりを担いました。また、京福バスの皆さんによる福井駅西口総合交通ターミナル説明会も開催し、前日の相互乗り入れ試乗会と並ぶお披露目の部分を担って頂きました。

午後はハピリンホールにて全体本会議。東村新一福井市長がご挨拶に登壇して頂いたのはお披露目サミットの象徴的な感激の出来事となりました。宇都宮浄人教授の基調講演では、「福井の LRT は途上との印象」とされながらも「交通まちづくりのスタート地点に立った」と評価され、さらなる LRT への深化に向けて様々な示唆を頂きました。パネルディスカッションでは、福井大学の川上洋司先生と内田佳次会長がコーディネーター、えちぜん鉄道の豊北景一社長、福井鉄道の村田治夫社長、京福バスの天谷幸弘社長、福井市の中西賢也特命幹がパネリストとして登壇。印象に残ったお話として、豊北社長の「相互乗り入れで県民の意識が変わった」というお話と、天谷社長の「福井一大野間を JR 越美北線と京福バスが並行して走っているが、乗客が減っていて、越美北線とバスの並行する状態は再検討が必要になっている。例えば日中の輸送は越美北線に任せて朝夕は乗客が多いので両方で輸送にあたるなどの方法が考えられる」というお話で、いわば需給調整に言及された形になり、福井の交通まちづくりが新たなステージに突入したという印象を強くしました。ICカード導入にも言及がありました。なかなか興味深いお話しが伺えたサミットでした。サミットに関する報道としては、テレビが複数局報道して頂き、新聞も、特に福井新聞は2回にわたり報道して頂きましたが、2回目の記事はもうROBAの名前は出ていません。ROBA の取り組みに関し、かなり公共的な意味合いを認めて頂いたのかなと感じた次第です。ROBA も発足してから 15 年経ちましたが、これからも進化しながら走っていきたいと感じた 2 日間でした。（文・清水省吾）



中部地区路面電車サミットに参加して

善光 孝

高岡のグルメ会員、飲み鉄、食べ鉄の善光です。サミットは、お疲れ様でした。大阪や金沢など、新しい仲間の参加もあり、大変有意義なサミットでした。

さて、私も1年ぶりに福井を訪ねましたが、福井鉄道電車の駅前広場への乗り入れや、福井鉄道とえちぜん鉄道への直通相互乗り入れ、えちぜん鉄道の新幹線高架走行など、鉄軌道の利便性向上への進化、さらに福井駅前の変わり様に驚きました。鉄軌道だけではなく、京福バスも、ダイヤ面、運賃面での利便性向上に向けて努力されているのも感心しました。これを足掛かりに、さらに便利で快適なまちづくりを進めていただければと思います。

そこで、さらなる進歩のために、あえて気づいた問題点を挙げておきます。

① 旧・福井駅前駅の廃止により、不便になったお客さんがおられました。電車通り商店街に行かれる方は、延伸分、歩いて戻らなければならなくなりました。いろいろと事情はあると思いますが、西武前に駅を作ってほしいですね。

② 福井鉄道・福井駅の時刻表の案内が不十分で、悩んでおられる方が大勢おられました。朝、電車が来ないの？ 田原町は行くの？ 鯖江に行きたいのだけど・・・？ この間、私が時刻を調べ、市役所前への徒歩、えちぜん鉄道、バスなどを案内しましたが、その場でお客さんが容易に判断できるような案内板が必要だと思います。

③ 福井鉄道の遅延かひどく（特に朝）、毎朝5～10分の遅れが発生し、えちぜん鉄道側も、その都度のダイヤ変更、修正に苦勞されております。遅延の場所は併用軌道部で、赤十字前駅までは、ほぼ定刻で来るようです。原因は各交叉点の右折車によるはみ出し列車障害で、優先信号は全く無意味になっています。警笛を鳴らすな、と言うお達しと、えちぜん鉄道への遅れの波及で、運転手さんの精神的疲労は、かなりのものと思います。対策として、道路ラインを軌道敷端より少し離し、鋏を打ち、自動車の軌道敷へのはみ出しを防ぐもののほか、列車への柔らかなミュージックホーンの取り付けと吹鳴が効果的かと。富山でも実施されています。高知では以前、警察による右折待機車への指導も行われ、効果を出しました。これらができない場合、ダイヤ自体に余裕を持たせることが必要です。最悪、直通運転は中止・・・（遅延の大きい場合、田原町で打ち切り）と言う事にもなりかねません。ぜひ提案を行政側にお願いします。

その他、キーボー・・・、キーボ？ のブレーキの調整不都合による停車時の乗り心地の悪化、列車、乗務員の不合理な運用、冬季対策の無さなど、いろいろと問題点は見つかりますが、利用者に直接関係する最初の3点は、何とかしたいですね。

余談ですが、武生発、勝山行きの特急でも運転してほしいな、と思いましたが、直通できる車両は限定されている事と、ダイヤも混んでおり、かなり厳しいものがあるけど、各機関の調整が取れば面白そうなのでやってみたい、と某鉄道会社の方が言っておられました。

とりあえず、ご報告まで・・・。

- ①えちぜん鉄道・福井駅で、恐竜さんとおしゃべり
- ②田原町駅、直通線ホームでの乗務員交代風景
- ③田原町駅で、可愛い顔の二人
- ④鷺塚針原駅で発車待ちの青フクラム
- ⑤えちぜん鉄道、高架部。ここを新幹線が通るのですね。



28 年度 ROBA 通常総会を終えて

会長 内田佳次

本年の通常総会は 5 月 28 日 15:00~17:00 AOSSA603 号室において開催いたしました。2001 年 2 月に設立総会を開催してから 16 回目の総会になります。設立総会で会長に推され以降会長職を務めています。最近 5 年間は総会開催の度、後任の会長を求めています。現在に至っています。

これまで、外部から「会員数は？」と尋ねられたら約 50 名と答えていました。この「約」というのが曲者でして、遠方に住まいを移された方やいろいろな理由で会費納入が滞っている方についての会員としての取扱(捕捉)が難しいのです。そんな訳で「約」と表現しているのですが、本年の総会を機会に再度洗い直しまして平成 28 年 3 月 31 日で 45 会員といたしました。その会員にお伝えする総会の資料の送付(データ配信)が遅くなり皆様にはご迷惑をおかけしていますが、総会の出席数が少ないのが悩みの一つです。本年の出席者数は 8 名、委任状 17 名で合計 25 名となりなんとか定足数はクリアしました。

本年はこれまで ROBA が唱えていました LRT 構想につながる相互乗り入れ、福井駅前の総合交通ターミナル化が実現するという画期的な年となりました。これまで市民への語り掛け、多くの団体・仲間との意見交換、行政との対話を粘り強く重ねた結果と感じています。いづれにしてもやっとスタート地点に立てたということです。今後は社会に役立つ市民交通として日常化していくことが活性化につながると思っています。

総会の議題はこれまでの総会と同様ですが、今年度は役員(理事)の任期(2年)が満了となることから役員を選任が行われました。その結果、後述の役員(理事)に決まりましたのでご報告いたします。また、本年はえちぜん鉄道と福井鉄道の株主としての出資金の取り扱いについて話し合いが行われました。いづれの株式も NPO 法人になる前の出資金につき、会長内田佳次個人の名義で所有しています。今後、出資者が ROBA を脱会することもあるため、出資金の分割返金(出資金の一部返金)が可能かどうか、返金ができないのであればどのような方法があるのかを検討しようということになりました。

(参考)

えちぜん鉄道出資額	200 万円	出資額 5,000 円~400,000 円	出資者 30 名
福井鉄道 出資額	50 万円	出資額一律 50,000 円	出資者 10 名

本年度も数々の事業計画がありますが、会員が一致団結して地域公共交通のさらなる活性化と交通まちづくりを目指してさらに歩みを進めたいと思います。

総会で、平成 28 年～29 年度役員が以下のように決定しました。役員の皆様、大変ですが
よろしく申し上げます。

平成 28 年～29 年度役員

役員任期：平成 28 年 5 月 28 日から平成 30 年 3 月 31 日

(理事)

会 長	内田 佳次	福井県福井市
副 会 長	畑 みゆき	福井県鯖江市
事 務 局 長	清水 省吾	福井県福井市
	門 善孝	福井県勝山市
	岸本 雅行	福井県越前市
	玉井 秀和	福井県吉田郡永平寺町
	堤端 充	福井県福井市
	鳥居 健	福井県福井市
	林 照翁	福井県福井市
	林 博	福井県福井市
	三寺 潤	福井県福井市
	寺内 義典	東京都港区
	高橋八州太郎	東京都町田市
	松原 光也	京都府京都市

(監事)

脇本 幹雄	福井県大野市
-------	--------

ROBA総会

5月28日(土)、15時からROBAの総会がAOSSAにて開催されました。会員総数45名のうち、8名出席、委任状が17名で定足数に達し、総会が成立しました。例年は講演会と合わせて総会が行われていましたが、前の週に中部地区路面電車サミット in 福井を開催した関係で総会のみで開催となったため、参加者が少なくなりました。議案は平成27年度の事業報告と決算報告、平成28年度の事業計画と予算案、役員人事案で、いずれも賛成多数で承認されました。詳しくは総会資料をご覧ください。こととして、平成28年度は通年の事業に加えて、「人と環境にやさしい交通をめざす全国大会」の開催、自転車利用の促進に関する事業に取り組む予定にしております。

また、福井鉄道とえちぜん鉄道の相互乗り入れや福井駅前の交通ターミナル整備に関して先進事例として伝えていくことも必要になってくることへの対応や、会員の高齢化や減少も進み、会員募集の必要性についても議論が交わされました。清水会員に対して、福井の公共交通の取り組みやROBAの市民活動に関して事例報告の要請も来ており、かつては各地の先進事例を学びに行っていたが、今度は情報発信する立場になってきたことで福井都市圏だけでなく全国的な活動も求められています。会員募集については、イベント時に入会申込書を用意することや、ホームページにある申込書に応募動機や活動したいことなどのレポートを書く欄が障壁になっていないか、大学と連携して若い人が活動に参加しやすくしてはなどが議論されました。

所定の2時間終了後も例会の開催日などの検討があり、AOSSA1階の喫茶店にて延長戦が行われました。大学の共通講義がAOSSAにて開催されるようになったことから、水曜日に会議室を確保することが難しくなりました。新しくできたハピリンにも有料の会議室がありますが、できる限り経費を抑えるため、定例会兼理事会は毎月第3火曜日に開催することとなりました。宮津在住となり、勤務のため平日に参加できなくなった私が言うのもなんですが、日程調整をさせていただいて、ふるってご出席いただけますようお願いいたします。また、今後ますますのみなさまの活動へのご参加、ならびに、ご協力をよろしくお願いいたします。[松原 光也]



[AOSSAで行われた総会の様子]

第 13 回全国バスマップサミット in 愛媛に参加して 林 博

全国バスマップサミット 13 回目は、開催地の松山市の都合で翌年の今年 5 月にずれ込んで開催されました。そのため、今年度の第 14 回は 10 月ごろに横浜市で開催されて、1 年に 2 回開催されることが決定しました。毎年開催し続けてきたサミットメンバーの熱意に拍手！！

福井からは、最も便利な鉄道でも 7 時間ほどかかり、前日の 15 時過ぎに福井を出て 22 時過ぎの最終便の 1 個前で現地入りしました。飛行機で参加できる東京や北海道と比べても、一番遠いところから参加した人ということで、懇親会のあいさつを仰せつかるなど、大いに交流することができました。

開催日 平成 28 年 5 月 14 日(土)・15 日(日)

主会場 愛媛大学南加記念ホール(松山市文京町:城北キャンパス)

(1 日目 5 月 14 日(土))

午前(9:30~12:00) プレイベント まつやまブラ歩き 松山城から道後温泉へ

集合：松山城ロープウェイ(山麓)駅北側 加藤嘉明公像前

案内人：松山アーバンデザインセンター 松本啓治氏

「こちずぶらり」のソフトを使って、ipad-mini で松山の古地図上に GPS で現在位置を表示しながら、移設前の旧路線を確認しながら道後温泉までブラ歩きをしました。松山のまちづくりの変遷を解説してもらいながら、かつその位置を確認しながらまち歩きができました。福井でも役に立ちそうです。そのときに、さらに便利に使えるよう、写真を撮りながら同時にメモも取れるように、同行した開発者の高橋さんをお願いしておきました。本人もその必要性を感じていたようで、今後改善されそうです。



移設前の旧路線を現地で確認しながら説明



“HOJAKEN” 大街道 (マップ展示)

のりのりマップ展示

道後温泉で解散後、路面電車で移動し、大街道“HOJAKEN”(大街道商店街内)でマップ展示を見学、昼食後、愛媛大学校友会館(愛媛大学城北キャンパス)で、マップ展示の準備を行いました。ここの展示のテーマは、「バスターミナルのマップによる行先案内」(ROBANEWSを使って紹介)と、路線バスのパターンダイヤへの大幅ダイヤ改正の紹介(福井でのバス事業者との交流により、その必要性が認識され、実現した)です。



マップ展示会場の様子（展示完了時点）
バスマップ双六の存在感はさすがに大きい



のりりマップ・ROBANEWSの展示（時刻一覧
のパターンダイヤに、良くやったとの声）

午後(13:30～16:30) シンポジウム 愛媛大学南加記念ホール

基調講演 「松山市のまちづくり交通計画」 松山市都市・交通計画課長 石井朋紀氏

パネルディスカッション 「愛媛の観光と交通」

コーディネーター：リージョナルデザイン代表 安孫子尚正氏

パネラー：交通ジャーナリスト 鈴木文彦氏、愛媛大学教授 松村暢彦氏、平安女学院大准教授 井上学氏、バスマップ沖縄主宰 谷田貝哲氏

懇親会(17:30～19:30) 愛媛大学食堂

(2日目 5月15日(日))

分科会(10:00～11:20) 愛媛大学南加記念ホール・校友会館

分科会 「アナログバスマップとIT」に参加しました

- ・アナログといっても、利用者への提供がアナログ(紙マップを手渡し)か、IT(スマホで検索して見る)かが違うだけで、利用者にはわかりやすい情報を伝えるという点で違いはあまり大きくない。
- ・京都市バス「おもてなしコンシェルジェ」など、アナログな情報案内も重要。(えち鉄「アテンダント」の、市内バス版というところでしょうか)
- ・ITを利用すれば、リンクや検索などでさらに追加情報を提供できるため、その工夫の仕方が重要。
- ・データの更新性、リアルタイム性がデジタルにはむいている。

その他、分科会 「しまなみバスマップ製作」、分科会 「パルセロナ訪問調査報告会」がありました

クロージングセッション(11:30～12:00) 愛媛大学南加記念ホール

関連イベント<バスマップの展示について>

各地のバスマップの紹介・公共交通機関やまちづくりの取り組み例などを紹介。

5/1～13 松山アーバンデザインセンター(松山市湊町3-7-12)

5/14～15 愛媛大学校友会館(愛媛大学城北キャンパス)

5/14 大街道“HOJAKEN”(大街道商店街内)

10月の横浜でのバスマップサミットが楽しみだ!!

ケントリーくんのあれこれ日記 最終回

このコーナー、2011年初頭に「北陸新幹線金沢開業後の並行在来線を予想」との衝撃的タイトルで始まりましたが、ここで改めて初回からの話題を振り返ってみたいと思います。

2011年1月	新幹線金沢開業後の並行在来線
2011年5月	嶺北から関西中京への迂回ルート
2011年9月	紀勢本線串本付近が水害で不通
2012年1月	初回記事(並行在来線予想)の検証
2012年5月	坂井市コミュニティバスに試乗
2012年9月	越中八尾おわら風の盆
2013年2月	センバツに春江工業高校が初出場
2013年5月	丸亀町商店街(高松市)の立体式駐輪場
2013年9月	連続テレビ小説「あまちゃん」のロケ地
2014年1月	福井市内の積雪について
2014年5月	秘密のケンミンSHOW福井転勤編
2014年10月	福井金沢間特急の愛称(ダイナスター)
2015年2月	トワイライトエクスプレスの廃止
2015年6月	勝山小原地区の山菜採りツアー
2015年10月	京福バス回数券の4種類使い分け
2016年2月	ハーモニーホール(急行臨時停車要望)

何を書いても良い縛りのない条件でも、気が付くと毎回鉄道やバスの話題に関連しており、通常記事の補完の役割も果たしていたかと思います。ただ、北陸新幹線関連の予想はことごとく外れていてお恥ずかしい限りでした。

なお、誠に勝手ながら今回をもって、このコーナーを終了させていただきます。5年もの長きにわたり私の駄文にお付き合いいただいた皆様、本当にありがとうございました。



作/漆崙 耕次

編集後記・・・編集委員より一言

内田(発行責任者)

「総会が終わると、今後の予定をご覧いただとおりにいよいよ行事が目白押しです。」

林(変集長)

「『せこい』という日本語を世界に発信したあのひとに金メダル!」

事務局 特定非営利活動法人

ふくい路面電車とまちづくりの会(ROBA)

910-8031

福井市種池1丁目1905-3

TEL: 0776-25-7968

e-mail: roba@mbh.nifty.com

URL: <http://roba.cocolog-nifty.com/roba/home/>